

2023年科学技術研究調査

調査票甲（企業B）

2023年6月1日現在



この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。
秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

記入の仕方

○ 記入には必ず黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消して書き直してください。

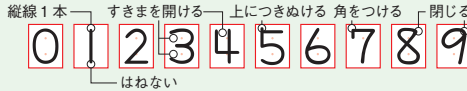
<○の記入例>

ぬりつぶしてください。



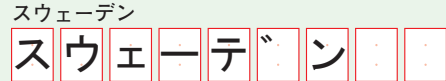
<数字の記入例>

数字は、1文字ずつ右につめて記入してください。



<文字の記入例>

文字は、1文字ずつ左につめて記入してください。



名称・所在地

法人番号

法人番号（13桁）を記入してください

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

代表者
職名
ふりがな
氏名記入者
部課名
ふりがな
氏名

電話

市外局番	局番	番号	内線
	-	-	()

ログイン情報

- 記入の際は「調査票記入上の注意」を参照してください。
- この調査は法人を単位に行っています。このため、連結決算を行っている法人であっても、法人単体分を記入してください。
- 研究実施の有無にかかわらず1面から3面の「【3】研究実施の有無」まで記入し、研究を実施している場合（社外へ研究費を支出している場合を含む。）には、更に3面の「【4】研究関係従業者数（3月31日現在）」から7面まで記入してください。
- 資本金は6月1日現在、従業者関係事項は3月31日現在、財務関係事項は3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分を記入してください。

【1】企業の現況を記入してください

資本金（6月1日現在）

001	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	円
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

企業の事業の種類（2022年度）

生産品名又は営業種目を売上実績の多いものから順に記入してください

002	003	004	005

総売上高（2022年度）

006	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	円
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

従業者総数(3月31日現在)

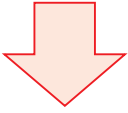
007	十万	万	千	百	十	一	人
●	●	●	●	●	●	●	●

統計局使用欄

【2】国際技術交流の有無を記入してください

○ 「国際技術交流」とは、外国との間においてパテント、ノウハウや技術指導などの技術の提供、受入れをした場合をいいます。

008 あり なし
 ○ ○ ○
 『あり』の場合は下欄も記入してください



	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	009	合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	010 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
技 術 輸 出			

	相手先企業の国籍名	金額	うち親子会社
	012	合計 (国籍名はワク中に1字ずつカナ文字で記入してください)	013 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
技 術 輸 入			

【3】 研究実施の有無を記入してください

- この調査における「研究」とは、事物、機能、現象などについて新知識を得るために、又は既存の知識の新しい活用の道を開くために行われる創造的な努力及び探求をいいます。
- いわゆる研究のみならず、製品及び生産・製造工程などに関する開発や技術的改善を図るために行われる活動も研究となります。

015

- 1 社内で研究を実施している
社内で研究を実施してなくても
 貴社が給与等を支給して社外で研究関係業務を行っている出向者がいる場合も含まれます
 この場合は【7】から【10】まで記入してください ○ →【4】から【10】まで
- 2 社内で研究を実施していないが 社外に研究費を支出している ○ →【9】 【10】
- 3 研究を実施していない ○ →終了です



- 社内で研究を実施している場合には、所属の研究所、研究部、課、室名などを記入してください。

【4】 研究関係従業者数（3月31日現在）を記入してください

- 研究関係業務に従事している社外からの出向者も記入の対象とさせていただきます。

	実数 ^⑤				実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値 ^⑤
	うち女性		うち労働者派遣法に基づく派遣労働者		
総数 (017, 020~022の計 024, 027~029の計 031, 034~036の計 038, 041~043の計)	016 万 千 百 十 一 人	023 万 千 百 十 一 人	030 万 千 百 十 一 人	037 万 千 百 十 一 人	
研究者 ^①	017	024	031	038	
専ら研究に従事する者	018	025	032	039	
研究を兼務する者	019	026	033	040	044 万 千 百 十 一 人
研究補助者 ^②	020	027	034	041	045
技能者 ^③	021	028	035	042	046
研究事務その他の関係者 ^④	022	029	036	043	047
研究者のうち博士号取得者	048	049			

① 「研究者」とは、大学（短期大学を除く。）の課程を修了した者、又はこれと同等以上の専門的知識を有する者で、特定のテーマをもって研究を行っている者をいいます。

- ・ 「専ら研究に従事する者」とは、研究者のうち、研究関係業務に専ら従事する者をいいます。
- ・ 「研究を兼務する者」とは、研究者のうち、他の業務を兼務する者をいいます。

② 「研究補助者」とは、研究者を補佐し、その指導に従って研究関係業務に従事する者をいいます。

③ 「技能者」とは、研究者又は研究補助者の指導・監督の下に研究に付随する技術的サービスを行う者をいいます。

④ 「研究事務その他の関係者」とは、研究関係業務のうち庶務、会計などの事務に従事する者をいいます。
 なお、管理者のうち研究経歴のある者は「研究者」に含めてください。

⑤ 「実数」は、研究関係業務に従事する人数を記入し、「実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値」は、「実数」に、業務のうち研究関係業務に従事した時間の割合を乗じた人数を記入してください。また、研究関係業務に従事する者のうち、「労働者派遣法に基づく派遣労働者」をうち数として記入してください。

【5】採用・転入・転出研究者数を記入してください

- 昨年の4月1日から今年の3月31日までの異動について記入してください。
- 「採用・転入研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部から加わった者をいいます。
- 新規採用者のうち、自然科学に関する研究を行う部署に配属された者は、研究内容別に記入してください。
- 転入研究者については、転入前の勤務先を、「調査票記入上の注意」の「組織分類表」区分に従って、記入してください。
- 「転出研究者」とは、「【4】研究関係従業者」の「研究者」にあたる者で外部に転出した者をいいます。
- 出向者も記入の対象としてください。

	総 数					うち女性				
	050	万	千	百	十	一	068	千	百	十
新規採用者数										
うち自然科学部門	051					069				
理 学	052					070				
工 学	053					071				
農 学	054					072				
保 健	055					073				
うち医学	056					074				
うち歯学	057					075				
うち薬学	058					076				
転入研究者数	059					077				
会 社	060									
うち親子会社	061									
非営利団体	062									
公 的 機 関	063									
大 学 等	064									
そ の 他	065									
転出研究者数	066					078				
うち親子会社	067									
新規採用者のうち 博士号取得者	079					081				
転入研究者のうち 博士号取得者	080					082				

【6】研究者の専門別内訳を記入してください

(3月31日現在)

- 「専門別内訳」では、「【4】研究関係従業者」の「研究者」数(017及び024)の内訳を専門的知識別に記入してください。

合 計	総 数					うち女性					
	083	万	千	百	十	一	015	千	百	十	一
(084~104の計 106~126の計)											
自然科学部門	数 学	084					106				
	情 報 科 学	085					107				
	物 理	086					108				
	化 学	087					109				
	生 物	088					110				
	地 学	089					111				
	そ の 他	090					112				
	機 械 ・ 船 舶 ・ 航 空	091					113				
	電 気 ・ 通 信	092					114				
	土 木 ・ 建 築	093					115				
	材 料	094					116				
	織 維	095					117				
	そ の 他	096					118				
	農 林	097					119				
	農 獣 医 ・ 畜 産	098					120				
	水 産	099					121				
	そ の 他	100					122				
	保 医 学 ・ 歯 学	101					123				
	薬 学	102					124				
そ の 他	103					125					
人文・社会科学部門	104					126					

研究費に関しては、経理上研究費の項目として計上されていない場合でも、研究のために使用した経費を分離して記入してください。
 また、現物収入又は現物支出の場合には、時価に評価して含めて記入してください。

【7】 社内で使用した研究費を記入してください

- 自己資金、社外から受け入れた資金を問わず社内で使用した研究費の1年間分を記入してください。
 なお、研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください。

総 額 (128~130,135,137,138の計)	127	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
人 件 費 ①	128										
原 材 料 費 ②	129										
有形固定資産の 購入費 ③	130										
土 地	131										
建 物 な ど	132										
機 械 ・ 器 具 ・ 装 置 な ど	133										
その他の有形固 定資産	134										
無形固定資産の 購入費 ④	135										
うちソフトウェア	136										
リ ー ス 料 ⑤	137										
そ の 他 の 経 費 ⑥	138										
うち派遣労働者に 関する費用	139										
有形固定資産の 減価償却費 ⑦	140										

- ① 「人件費」とは、研究関係の従事者に対して1年間に支払った給与等（基本給、諸手当、賞与等で定期・臨時に支払われたもの）の総額（所得税、地方税、保険料などを差し引く前の総額であって、いわゆる手取り額ではない。）のほか、退職金、社会保険料などを含めたもののうち、研究のために要したものをいいます。
 給与等を支給している社外への出向者がある場合は、その者の給与等も「人件費」に含めてください。
- ② 「原材料費」とは、研究のために要した主要原料費、主要材料費、補助材料費、部分品費、試作品費などを含めた総額をいいます。
- ③ 「有形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての有形固定資産の購入費をいいます。
 ・ 建物などー建物（附属設備を含む）、構築物、船舶、航空機
 ・ 機械・器具・装置などー耐用年数1年以上でかつ取得価額が10万円以上の機械、装置、車両、その他の運搬具、工具、器具及び備品
 ・ その他の有形固定資産ー建設仮勘定、固定資産として扱われる動植物
- ④ 「無形固定資産の購入費」とは、研究に必要なすべての無形固定資産の購入費をいいます。
 ・ うちソフトウェアー1年以上にわたって使用される取得価額が10万円以上のソフトウェア
- ⑤ 「リース料」とは、研究のためにリース契約に基づいて支払った金額をいいます。土地、建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含みません。
- ⑥ 「その他の経費」とは、研究のために要した図書費、光熱水道費、消耗品費等を含めた総額をいいます。
 ・ うち派遣労働者に関する費用ー研究関係業務に従事している者のうち、労働者派遣法に従って人材派遣会社から派遣されている者に係る費用
- ⑦ 「有形固定資産の減価償却費」とは、研究のために使用された建物、構築物、船舶、機械、車両などの有形固定資産に対する減価償却費をいいます。

【8】 理学、工学、農学、保健の性格別研究費を記入してください

- 「【7】 社内で使用した研究費」の「総額」のうち理学、工学、農学、保健の自然科学に関する研究費を性格によって分類し記入してください。分類単位は原則として研究テーマごとに行いますが、それが困難な場合には、研究者又は研究室ごとに分類しても差し支えありません。

総 額 (142~144の計)	141	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
基 礎 研 究 費 ①	142										
応 用 研 究 費 ②	143										
開 発 研 究 費 ③	144										

分類の一般的定義は以下のとおりです。

- ① 基礎研究
 特別な応用、用途を直接に考慮することなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいいます。
- ② 応用研究
 特定の目標を定めて実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して新たな応用方法を探索する研究をいいます。
- ③ 開発研究
 基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識を活用し、付加的な知識を創出して、新しい製品、サービス、システム、装置、材料、工程等の創出又は既存のこれらのものの改良をねらいとする研究をいいます。

【3】研究実施の有無で「2」を選択した場合は、ここから記入してください

【9】社外から受け入れた研究費を記入してください

○ 収入名目(受託費、補助金、交付金等)のいかんを問わず、社外から研究費として受け入れた金額の総額を左欄に記入し、そのうち、社内で使用した研究費は右欄に記入してください。

なお、科研費等の公的資金の受入に関しては、「調査票記入上の注意」を参照してください。

総 額 (203~209,211~213,215~218の計 220~226,228~230,232~235の計)		受 入 額										うち社内で使用した研究費											
		202	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	219	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
公 的 機 関	国	203										220											
	地方公共団体	204										221											
	国・公立大学	205										222											
	国・公営、独立行政法人等の研究機関	206										223											
	公営企業・公庫等	207										224											
	その他	208										225											
会 社		209										226											
	うち親子会社	210										227											
私 立 大 学		211										228											
非 営 利 団 体		212										229											
海 外	会 社	213										230											
	うち親子会社	214										231											
	大 学	215										232											
	政 府 機 関	216										233											
	民 間 非 営 利 団 体	217										234											
	そ の 他	218										235											

【10】 社外へ支出した研究費を記入してください

- 支出名目(委託費、賦課金等)のいかんを問わず、社外へ研究費として支出した金額の総額を左欄に記入し、そのうち、自己資金から支出した研究費は右欄に記入してください。
 なお、科研費等の公的資金からの支出に関しては、「調査票記入上の注意」を参照してください。

総 額 (237～241,243～245,247～250の計 252～256,258～260,262～265の計)		支 出 額								うち自己資金から支出した研究費													
		236	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	251	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
公 的 機 関	国・公立大学	237										252											
	国・公営、独立行政法人等の研究機関	238										253											
	公営企業・公庫等	239										254											
	その他	240										255											
会 社		241										256											
	うち親子会社	242										257											
	私立大学	243										258											
	非営利団体	244										259											
海 外	会 社	245										260											
	うち親子会社	246										261											
	大 学	247										262											
	政 府 機 関	248										263											
	民 間 非 営 利 団 体	249										264											
	そ の 他	250										265											

備 考 欄	(名称、所在地、業務などの変更のほか、回答内容に関連のある特記事項を記入してください)
-------------	---

SAMPLE